2. 手　話

守ろう！わたしたちの言語「手話」とコミュニケーション保障

近年「手話」は言語と認知され、「手話言語法」制定の機運が高まる中、手話だけでなく、ろう者と健聴者のコミュニケーションを助け、保障する役割を担う手話奉仕員・手話通訳者養成事業も変遷を遂げてきました。

第１部では手話奉仕員・手話通訳者養成制度の変遷や現状と課題について、ろう運動としての取り組みと現行の障害者総合支援法、それぞれの視点から学びます。第２部は毎年好評の「新しい手話検定＆創作手話コンテスト」を行います。

※「新しい手話検定」の出題範囲は日本聴力障害新聞４月号で発表します。

◆総合司会：一般財団法人全日本ろうあ連盟　理事
出版・事業委員会　副委員長　倉野　直紀

◆第１部　リレートーク：
「手話とコミュニケーション保障～手話奉仕員・手話通訳者養成の変遷、現状と課題」
リレートーク①
「手話奉仕員・手話通訳者養成の制度ができるまで～ろう運動を振り返って」
講　　師：一般財団法人全日本ろうあ連盟　参与　黒﨑　信幸
コーディネーター：　一般財団法人全日本ろうあ連盟　理　事
出版・事業委員会　委員長　小椋　武夫
リレートーク②
「障害者総合支援法における手話奉仕員・手話通訳制度の現状と課題」（仮題）
講　　師：厚生労働省　自立支援振興室　室長　竹垣　　守

◆第２部　特別企画
「新しい手話検定（全国大会限定）＆創作手話コンテスト＜いかほ杯＞」
司　　会：社会福祉法人全国手話研修センター
日本手話研究所　研究員　早瀬　久美
審査員長：社会福祉法人全国手話研修センター
日本手話研究所　所　長　髙田　英一
審 査 員：社会福祉法人全国手話研修センター
日本手話研究所　研究員　那須　英彰
審 査 員：社会福祉法人全国手話研修センター
日本手話研究所　研究員　江原　こう平